

ポリテクカレッジ卒業生の活躍事例①

近畿職業能力開発大学校

専門課程 デュアルシステム型生産技術科

平成21年度卒業 株式会社サン・エヌ・ティ 中楠氏

近畿ポリテクカレッジでの実習

- 中楠氏が学んだ近畿ポリテクカレッジのデュアルシステム型生産技術科は、企業実習を交えながら、ものづくりの原点である機械加工の基本に重点を置き、高度化する製造現場で求められる教育を実施。
- 岸本氏のコメント
「デュアルシステム型生産技術科では機械加工を重点的に学んでいたため、設計の仕事をする上で少し不安がありました。そこで得た知識や技術があったことで、さまざまな製品設計の役に立っています。」

就職先企業での活躍

株式会社サン・エヌ・ティ（大阪府豊中市）

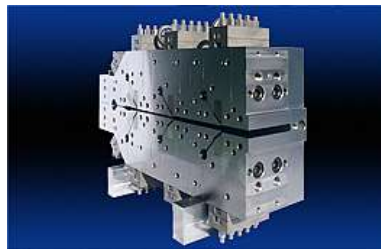
- 株式会社サン・エヌ・ティは、各種押出機・金型・その他押出成形における付属設備のオーダーメイドによる特注品を設計・製作しています。特に、**樹脂の特性に重きを置いた押出成形機の開発**に力を注いでいます。
- サン・エヌ・ティの**押出成形機の最大の特徴は、樹脂を均一に積層できる**ところです。
- 長年培った技術と経験により、サン・エヌ・ティでは「フィードブロック」を新たに開発しました。新しいフィードブロックは、樹脂を均一に多層させることができ、しかも厚みの調整が可能です。**国内はもとより海外特許も取得**しています。このような独自の技術力を武器に、**世界への飛躍を目標**に取り組んでいます。
- 近畿ポリテクカレッジからの**卒業生では中楠氏が最初**で、今後の活躍が期待されています。



SNTチューブ・パイプ製造装置



単軸押出機



フィードブロック

職場での活躍

- 中楠氏は、現在、医療や食料品製造などで使用されることの多い押出機の製品設計を担当しています。
- 中楠氏のコメント
「インターンシップや就労実習制度があったため、会社での仕事をいろいろ経験する中で、自分が成長したいと思える仕事に出会えました。今後は、成形ライン全体を手掛けられるように、知識・技術を蓄えていきたいと思っています。」



中楠玲志氏

上司からの声

- ポリテクカレッジで、基礎的知識を身につけていたおかげで、仕事は順調に覚えてくれました。小規模な会社なので、組み立て、運転、メンテナンスなどの業務も担当してもらいます。その経験を糧にし、今後の製品設計に活かしてくれることを期待しています。



斎藤 剛志氏